

善き人のためのソナタ (2006)

DAS LEBEN DER ANDEREN
THE LIVES OF OTHERS

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 ドイツ

色彩 Color

時間 138分

初公開日 2007/02/10

公開情報 アルバトロス・フィルム

【キャッチコピー】

この曲を本気で聴いた者は、
悪人になれない

【解説】

旧東ドイツで反体制派への監視を大規模に行っていた秘密警察“シュタージ”。本作はこのシュタージ側の人間を主人公に、統一後も旧東ドイツ市民の心に深く影を落とす“監視国家”の実態を明らかにするとともに、芸術家の監視を命じられた主人公が図らずも監視対象の考え方や生き方に影響を受け、新たな人生に目覚めてしまう姿を静謐なタッチでリアルに描き出す感動のヒューマン・ドラマ。主演は自身も監視された過去を持つ東ドイツ出身のウルリッヒ・ミュエ。監督はこれが長編第1作目となる弱冠33歳の新鋭フロリアン・ヘンケル・フォン・ドナースマルク。

1984年、壁崩壊前の東ベルリン。国家保安省（シュタージ）の局員ヴィースラー大尉は国家に忠誠を誓う真面目で優秀な男。ある日彼は、反体制的疑いのある劇作家ドライマンとその同棲相手の舞台女優クリスタを監視し、反体制の証拠を掴むよう命じられる。さっそくドライマンのアパートには盗聴器が仕掛けられ、ヴィースラーは徹底した監視を開始する。しかし、音楽や文学を語り合い、深く愛し合う彼らの世界にヴィースラーは知らず知らずのうちに共鳴していくのだった。そして、ドライマンがピアノで弾いた“善き人のためのソナタ”という曲を耳にした時、ヴィースラーの心は激しく揺さぶられてしまうのだったが…。

【クレジット】

監督	フロリアン・ヘンケル・フォン・ドナースマルク	Florian Henckel von Donnersmarck	
製作	クイリン・ベルク マックス・ヴィーデマン	Quirin Berg Max Wiedemann	
脚本	フロリアン・ヘンケル・フォン・ドナースマルク	Florian Henckel von Donnersmarck	
撮影	ハーゲン・ボグダンスキー	Hagen Bogdanski	
衣装	ガブリエル・ビンダー	Gabriele Binder	
編集	パトリシア・ロンメル	Patricia Rommel	
音楽	ガブリエル・ヤレド ステファヌ・ムーシャ	Gabriel Yared Stephane Moucha	
出演	ウルリッヒ・ミュエ マルティナ・ゲデック	Ulrich Muhe Martina Gedeck	ヴィースラー 大尉 クリスタ＝マ リア・ジーラ ント

セバスチャン・コッホ

Sebastian Koch

ゲオルク・ド
ライマン

ウルリッヒ・トゥクール

Ulrich Tukur

ブルビッツ部
長

トマス・ティーマ

Thomas Thieme

ハンス＝ウーヴェ・バウアー

Hans-Uwe Bauer

ヴォルクマー・クライネルト

Volkmar Kleinert

マティアス・ブレンナー

Matthias Brenner